

京都大学 こころの科学ユニット 産学連携コンソーシアム のご紹介



▶メニュー 1 こころサイエンスカレッジ

●2025年度からは「『こころ』の生涯を考える」をテーマに、研修メニュー（全8回）を展開します！

次の3つの 이슈を中心、今後の日本・世界の社会を見通す研究等についての講義を実施。話題となっているAI・ロボットやWell-beingを題材にした講義・ディスカッションに加え、企業研究者による講義なども行います。

1. こころの科学基礎 ～生涯を考えるために～（2回）

「『こころ』の生涯を考える」ための基礎的な研究などについて、神経心理学、認知心理学、発達科学、実験心理学などの立場から紹介します。「こころの科学」を広く知ってもらうとともに、後に続く「『こころ』の生涯」をよりよく理解するための導入部分となっています。

2. 「生涯観」を考える（3回）

人間の生涯は「成長から衰退へ」という既存の生涯観を刷新し、**社会との相互作用の中で多様な成長と変容を繰り返す生涯発達のプロセスとしてとらえ直した研究等**について紹介。具体的には、生物学的な老い、心理学的な老い、生涯観をかたちづくる社会を見通すフィールドワークの手法とその事例などについて紹介し、**今後の高齢化社会における社会の在り方・市場を見通すことを目指します。**

3. ケアのための仕組みと技術（2回）

高齢者やその介護者、子どもやその養育者などの「**弱いvulnerable**」な存在に対してどうケアをしサポートするか、その仕組みと技術を考えます。ここでは、産業界との連携の可能性も高いため、「1」と「2」で学んだ思想的背景をベースにどのように**応用的展開**が可能かを考えます。

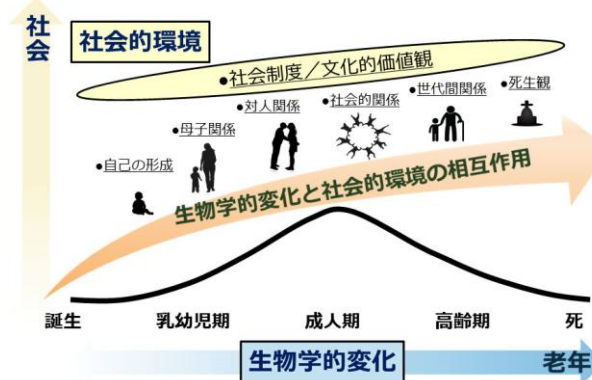
4. 特別回 企業における「こころの科学」（1回）

「こころの科学」を社会実装しようとする企業研究者等を講師に迎え、その実践例についてインタラクティブに紹介いただきます。

●ディスカッション・グループワークでは、より実践的な課題について議論します！

「講義内容を自社にどう活かせるか」などの実践的課題に関し、講師2名（予定）及び異分野・異業種の会員とのディスカッションを通して、会員企業にフィードバックできる「**気づき**」の獲得を目指します。

（参考）生涯学プロジェクトにおける生涯発達のプロセス



出所： <https://www.lifelong-sci.jinkan.kyoto-u.ac.jp/>（2025.5）

（参考）2021～2024のサイエンスカレッジテーマ

マーケティングのAIDMAを、「こころの科学」での議論構成に再構築、講義メニューを設定。2023

